

液晶プロジェクター  
RICOH PJ WX5361N/X5371N

シリアルコマンド資料

---

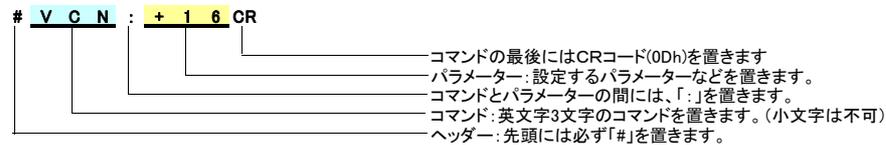


目次

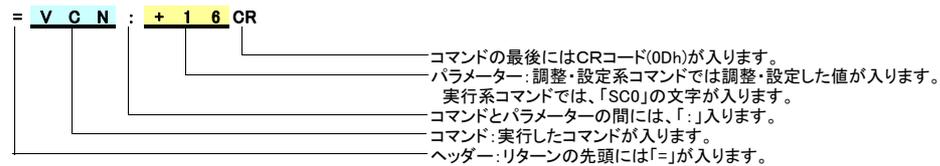
■ コマンドの構成 .....	1
■ コマンドリスト .....	2

送信条件: 9600bps\*1、パリティ無し、8bit、ストップビット1bit  
\*1 出荷状態。通信速度は、[メニュー]⇒[設置]⇒[通信速度]で変更できます。

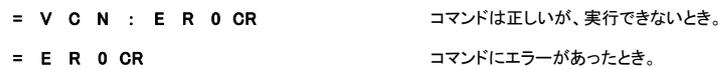
コマンドの構成  
送信コマンド



リターン(正常時)

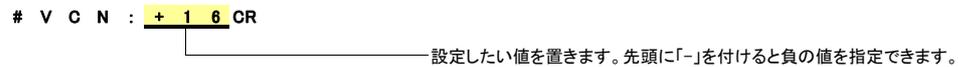


リターン(エラー時)

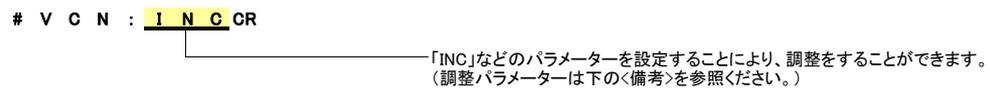


調整コマンド

値を指定するとき



調整するとき



設定値問合せ



リターン(正常時)



設定コマンド

値を指定するとき



設定値問合せ



リターン(正常時)



実行コマンド

値を指定するとき



リターン(正常時)

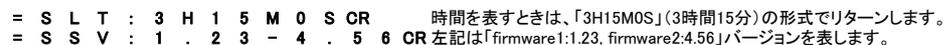


情報取得コマンド

値を指定するとき



リターン(正常時)



<注意>

各コマンドの文字は、連続して送ってください。  
(ターミナルソフトを使用する場合は、あらかじめコマンドを記述したテキストファイルを作成し、テキストファイルの転送をしてください。)  
PCとの接続には、市販のクロス結線のケーブルをご使用ください。

<備考>

調整パラメーター

INC	値を1増加させます。
DEC	値を1減少させます。
MAX	最大値を設定します。
MIN	最小値を設定します。
INI	初期値を設定します。

端子配置図

PCコントロール端子 端子配置図



1,4,6,9ピンは未使用ピン

	コマンド	基本コマンド 実行または 設定値取得	パラメーター指定 [Prm]にはパラメー ターを設定。	調整値の範囲 *1	設定できるパラメーター					備考
					INC	DEC	MIN	MAX	INI	
<b>実行コマンド</b>										
電源オン	PON	#PON[CR]								
電源オフ	POF	#POF[CR]								コマンドを送るとメッセージがされます。 電源を切るには、再度コマンドを送信します。
電源オフ(直接)	PSD	#PSD[CR]								ダイレクトに電源を切ります。
OSD消去	DOF	#DOF[CR]								OSD MUTE
すべてを初期化	DPR	#DPR[CR]								全信号の設定を初期化します。
自動調整	PAT	#PAT[CR]								アナログRGB信号の自動調整をします。
<b>設定コマンド</b>										
プリセット	PIC	#PIC[CR]		0~6						
高輝度モード=0			#PIC:0[CR]							
プレゼンテーション=1			#PIC:1[CR]							
ビデオ=2			#PIC:2[CR]							
ムービー=3			#PIC:3[CR]							
グラフィック=4			#PIC:4[CR]							
sRGB=5			#PIC:5[CR]							
簡易DICOM=6			#PIC:6[CR]							
アスペクト	SCS	#SCS[CR]		0~8						入力信号により、選べるアスペクトが異なります。
ノーマル=0			#SCS:0[CR]							
リアル=1			#SCS:1[CR]							
4.3=2			#SCS:2[CR]							
ワイドズーム=3			#SCS:3[CR]							X5360のみ対応
16.9=4			#SCS:4[CR]							
15.9=5			#SCS:5[CR]							
16:10=6			#SCS:6[CR]							
5.4=7			#SCS:7[CR]							
レターボックス=8			#SCS:8[CR]							WX5350のみ対応
メニュー表示言語	LNG	#LNG[CR]		0~21						欠番あり
英語=0			#LNG:0[CR]							ENGLISH
フランス語=1			#LNG:1[CR]							Français
ドイツ語=2			#LNG:2[CR]							Deutsch
イタリア語=3			#LNG:3[CR]							Italiano
スペイン語=4			#LNG:4[CR]							Español
ポルトガル語=5			#LNG:5[CR]							Português
ロシア語=6			#LNG:6[CR]							Р у с с к и й
スウェーデン語=7			#LNG:7[CR]							Svenska
ポーランド語=9			#LNG:9[CR]							Polski
日本語=10			#LNG:10[CR]							日本語
簡体中国語=11			#LNG:11[CR]							中文(简体字)
ノルウェー語=15			#LNG:15[CR]							Norsk
フィンランド語=16			#LNG:16[CR]							Suomi
チェコ語=17			#LNG:17[CR]							Čeština
ハンガリー語=18			#LNG:18[CR]							Magyar
デンマーク語=20			#LNG:20[CR]							Dansk
オランダ語=21			#LNG:21[CR]							Nederlands
無信号背景	BGC	#BGC[CR]		0~2						
ロゴ=0			#BGC:0[CR]							
青=1			#BGC:1[CR]							
無し=2			#BGC:2[CR]							
入力端子表示	ICN	#ICN[CR]		0~1						
切り=0			#ICN:0[CR]							
入り=1			#ICN:1[CR]							
設置状態	PJM	#PJM[CR]		0~3						
標準=0			#PJM:0[CR]							
背面=1			#PJM:1[CR]							
天吊=2			#PJM:2[CR]							
背面天吊=3			#PJM:3[CR]							
無信号電源オフ	NPF	#NPF[CR]		0~4						
切り=0			#NPF:0[CR]							
30分後=1			#NPF:1[CR]							
20分後=2			#NPF:2[CR]							
10分後=3			#NPF:3[CR]							
5分後=4			#NPF:4[CR]							
電源オン方法	APM	#APM[CR]		0~1						
手動=0			#APM:0[CR]							
自動=1			#APM:1[CR]							
ランプパワー	LPM	#LPM[CR]		0~3						
エコ1=0			#LPM:0[CR]							
標準=1			#LPM:1[CR]							
オートエコ=2			#LPM:2[CR]							
エコ2=3			#LPM:3[CR]							

	コマンド	基本コマンド 実行または 設定値取得	パラメーター指定 [Prm]にはパラメー ターを設定。	設定できるパラメーター					備考
				調整値の範囲 *1	INC	DEC	MIN	MAX	
<b>設定コマンド</b>									
ファンモード	FMD	#FMD[CR]		0~2					
自動=0			#FMD:0[CR]						
高地=1			#FMD:1[CR]						
高速=2			#FMD:2[CR]						
AVミュート	MUT	#MUT[CR]		0~1					
切り=0			#MUT:0[CR]						
入り=1			#MUT:1[CR]						
フリーズ	FRZ	#FRZ[CR]		0~1					
切り=0			#FRZ:0[CR]						
入り=1			#FRZ:1[CR]						
入力切替(ダイレクト)	INP	#INP[CR]		0~14					欠番あり。
コンピューター=1			#INP:1[CR]						
HDMI 1=5			#INP:5[CR]						
HDMI 2=6			#INP:6[CR]						
ビデオ=9			#INP:9[CR]						
S-ビデオ=10			#INP:10[CR]						
ネットワーク=12			#INP:12[CR]						
USB(ビューワ)=13			#INP:13[CR]						
USBディスプレイ=14			#INP:14[CR]						
<b>情報取得コマンド</b>									
動作状態	SPS	#SPS[CR]							0:スタンバイ 5:電源オン(動作中) 7:冷却中 9:スタンバイ(エラー発生)
エラー	SER	#SER[CR]							0:正常動作 0-127:エラー(1:ランプ 2:ランプカバー 8:温度 16:Fan 32:電源) 128-129:警告(128:ランプ 寿命 129:ランプ寿命超過)
ランプ時間(標準換算)	SLT	#SLT[CR]							標準モードに換算した時間をリターンします。 =SLT:3H15M0S(3時間15分)の形式。 (秒は常に0となります。)
フィルター時間	SFT	#SFT[CR]							ランプ時間と同じ形式でリターンされます。
本体使用時間	STT	#STT[CR]							ランプ時間と同じ形式でリターンされます。
ソフトウェアバージョン	SSV	#SSV[CR]							[f/w1-ver]-[f/w2-ver]で表示
<b>調整コマンド</b>									
音量	VVL	#VVL[CR]	#VVL:[Prm][CR]	0~31	○	○	○	○	○
コントラスト	VCN	#VCN[CR]	#VCN:[Prm][CR]	0~127	○	○	○	○	○
明るさ	VBR	#VBR[CR]	#VBR:[Prm][CR]	0~127	○	○	○	○	○
色の濃さ	VCL	#VCL[CR]	#VCL:[Prm][CR]	0~63	○	○	○	○	○
色あい	VTN	#VTN[CR]	#VTN:[Prm][CR]	0~63	○	○	○	○	○
シャープネス	VSH	#VSH[CR]	#VSH:[Prm][CR]	0~15	○	○	○	○	○
台形補正	PKS	#PKS[CR]	#PKS:[Prm][CR]	-60~+60	○	○	○	○	○
サンプリング位相	PPH	#PPH[CR]	#PPH:[Prm][CR]	0~63	○	○	○	○	○
サンプリング周波数	PCK	#PCK[CR]	#PCK:[Prm][CR]	-	○	○	○	○	○
水平位置	PHP	#PHP[CR]	#PHP:[Prm][CR]	-	○	○	○	○	○
垂直位置	PVP	#PVP[CR]	#PVP:[Prm][CR]	-	○	○	○	○	○
表示位置	VSF	#VSF[CR]	#VSF:[Prm][CR]	-96~+96	○	○	○	○	○
									X5360のみ対応

\*1 調整値の範囲は参考値です。入力信号や他の調整値等によっては、この値と異なることがあります。

